

【人には、あなたには「天職」があるっていう話】

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

【無料動画】1年で6億4千万円を築き上げた
FXトレーダーから学ぶ！

【動画】年収6億のマインドセットとは？
⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

<動画> 【年収6億のFXトレーダーが「ろうそく足」を語る！】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=86>

<動画> 【FXで年6億円を稼ぐ
山之内流 時間軸の法則とは！？】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=170>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さてさて、今週はFOMCでも利下げが決まりましたが

もう・・・これからメルマガでこの数ヶ月扱ってるように

どんどんアメリカは 実質のQE4と利下げを

続けていく傾向がかなり明確となってきました。

ずばり、それはトランプ大統領がやはり市場の王様である

近未来で債券市場を彼の支持者であるリバタリアンの思想に沿って

崩そうとしてる、ってことです。

米軍の世界からの撤退劇ってのも全部それと連動しております。

さて、それで今はまだジャブジャブマネーの「効能」があるから

世界はなんとなく平静、に見えるわけですが

いよいよ私はカウントダウンが始まってると見てまして

そこで色々最近考えます。

それで「そうなったとき」にたぶん強いのが

「自分の天職を分かってる」ことだと思います。

件名にある通り。

それでこれは重要なことですが

人間には本来経済で「天職 B e r u F」があるはずなんですね。

例えば、私のメルマガではFXとか株とか投資や

ネットビジネスのことばかり扱ってるけど

実は「無理してやる必要もない」んです。

というのは私は感じるけど、「検証は大事で必須だ」と書いても

それをすぐやる人もいれば、ずーっとやらない人もいて

それは良い悪いの問題ではないし、

それは「その人の嗜好にあってるかどうか」です。

例えばFXや株やネットビジネスの世界観はいまいちだめでも

例えば土木工事では圧倒的な才能を発揮する人、

タクシー運転手だったらすごい稼ぐ人、

そんな人はゴマンといるわけで

やっぱり「人にあった仕事＝天職」ってのがある。

今日はその辺のことを、これから生き残るサバイバルの考え方として

考えます！

編集後記で！



■新しい無料動画！■

【年収6億円】山之内流 トrendとレンジの見分け方とは？



さてさて、ここ最近開始した

元々FXで相当負けて1000万円の多重債務を負ったけど

その後検証しまくりで 勝てるようになってきて

年収6億円以上をたたき出した山之内さんのFX無料講座ですが

大変好評ですね～～

それで今日はその山之内さんから

あなたに「新しいFX動画」が届きました！！

今回はずばり

【山之内流
トレンドとレンジの見分け方】

という山之内さんの

解説動画になりますが

大変勉強になると思いますのでスマホ等でも

ご覧いただけるので是非ご覧くださいね～！！！！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

以上です！！

ちなみに現在こちらのブログですが

私のメルマガ読者さんが熱心に学ばれて検証される方が

多いので

そういうちゃんとした姿勢を持つてる方が

学べるような企画にしてるのですが

一応これからもっともっと深いところまで

山之内さんが語り続ける予定です（笑）

山之内さんははっきり言うと「相場愛」がすごいので

年収6億円トレーダーの「考え方」などが

ガンガン学べますので、

それはたぶんパンローリングなんかの書籍でも

出ていない独特の考え方も満載ですから

引き続きお楽しみに！

それで今回、早速トレンドとレンジの見方、考え方に

ついでの動画ですが

ここでも大変重要な、教科書では語られていない

独特な考え方も沢山出ていますね！

それで山之内さんから今回の無料の解説動画について

メッセージです！



=====



トレンドとレンジの見分け方



【山之内流
トレンドとレンジの見分け方】

こんにちは。山之内です。

今日の動画ではトレンド相場、レンジ相場の

見分け方についてお話ししていきます。

まずは簡単にトレンド相場、レンジ相場の説明をさせていただきます。

トレンド相場とは？

相場は基本的に上下動を繰り返しながら動いており、

大きく見たときに、一定の方向を目指し動いていることがあります。

これをトレンド相場と呼びます。

上を目指して動いている相場を上昇トレンドと呼び、

下を目指して動いている相場を下降トレンドと呼びます。

レンジ相場とは？ レンジ相場とは、一言で言えば、

トレンド相場でない相場の名称です。

相場が上昇も下昇もしよううとせず、

横ばいになっている状態がレンジ相場と呼ばれます。

おそらく多くの方が一番トレンドフォローだったり、

例えばレンジの逆張りだったり色々な手法に

トライされてきたと思いますが、

私の場合は基本的にはトレンドフォローを

メインの手法で考えております。

~~~~~

☆トレンドフォローとは？☆

トレンドフォローは、相場の流れ(トレンド)を

フォロー（支持）するトレード手法のことです。

~~~~~

また日本では順張り(手法)とも呼ばれている

トレード手法になります。

何故なら逆張りというのは非常に難しいトレードだと

思っているからです。

なぜかというとお金の大きい流れというのは

トレンドに対して発生していくものになるので、

逆張りというのは大きなお金の流れが無いところや、

大きなお金の流れの決済のタイミングだったりを掴んで

逆張りで取引していくものだと思いますが、

例えば大きくブレイクアウトしていってしまうと

大きな損失になっていってしまいます。

ということは基本的には大きなお金の流れについていった方が

簡単なトレードなんじゃ無いかなというところから、

私はトレンドフォローをメインに考えています。

本日はトレンド相場レンジ相場の見分け方というところで

お話をしていくのですが、

動画上にポンド円の1時間足のチャートを今表示しております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

以下は動画上のチャートを指摘しながらの解説となります。

理解を深めていただくため是非、動画をご参照の上お読みください。

トレンドというのは、赤と黄色と青のこの3本の移動平均線が

このように綺麗に並んでいるところ、

これを全てトレンド発生と捉えております。

これを「パーフェクトオーダー」

3本の移動平均線が綺麗に並んでいるところを

パーフェクトオーダーと言います。

例えば動画の戻り目のタイミング、とかで

ロングで入っていくというのがセオリーではありますが、

ポイントとしては例えばここの高値を超えていけるのか、

動画で示してるポイントのタイミングや、

ここの高値を超えていけるのか、

ここの高値を更新できない、更新できない、

下がって行ってしまって、

このまま下がって行ってしまったら

下降トレンドに切り替わっていくんじゃないかなといった風な

目線が建てられるのですが、

ここを無事割って行ってさらに戻ってきた戻り目、

こういったところでロングを取っていくというのが

セオリーのトレンドフォローになります。(動画 1:38~2:28 参照)

例えばここ、同じようにこういったこの高値、

この高値を超えていくのか、

抜けていった戻り目こういったところでロングで入っていく。

(動画 2:29~2:40 参照)

例えばここで取っていくと大体 170pips くらいになります。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

例えば今度の高値のタイミングは

こういったところだったりとか、

こういったところだったりとかに水平線を

当てていくんですけども、例えばここのタイミングで言うと、

このゾーンは高値を更新できておりません。

こういったところの戻り目はロングなんじゃ無いのと

言うところなんですが、

私の場合はここはまだレンジ相場だと思っております。

(動画 2:49~3:19 参照)

なぜならこの高値がまだ邪魔をしているので

ここを抜けきれてない以上は

上昇トレンドとして考えるのはちょっとまだ早いのではないかと思います。

なのでここはレンジ内のトレードになるので、
あくまでも私だったら見ません。

ここを抜けて行って、戻って、抜けきれずに戻っていき、

このまま下に抜けていくようであれば

下降トレンド発生を待ってトレードを考えていきます。

(動画 3:19~3:45 参照)

まだこの、ここを割ったくらいではトレードを考えないのですが、

割って間違いなく下目線になったなと思ったらトレードを考えていきます。

なのでここでこの高値を更新できなかった、

ずっとトレードできない、トレードできないで、

いよいよ下降トレンドに切り替わっていくのは

今度ですとこの辺のゾーンで考えます。

このゾーンの高値の更新ができなかったゾーンから、

ここでは今度下目線のパーフェクトオーダーに

切り替わっていています。

ここで初めて下目線のトレードを考えていきます。

ですのでこのように今度は

ここの安値を更新できていくかと言うように、

ここを更新できますか、ここを更新できますか、

更新して行った戻り目、こういったところで

売りで入っていくというのが

綺麗なトレンドフォローなのかなと思います。(動画 3:46~4:49 参照)

こうして考えていくとトレードチャンスというのが非常に少ない、

やはり何日か待つと言うのが必要になってくる、

なかなかトレードできないなっているのは、

それは正解の考え方です。

トレードができないのではなくて、

~~~~~

資金を守れているということで

~~~~~

トレードができないという相場も楽しんでいけたらと思います。

このように一緒に考えて、一緒に勉強していけたら幸いです。

ご視聴ありがとうございました。またよろしく申し上げます。

外貨革命 プロジェクト 山之内 悠

=====

以上です！！

それで今回の動画でやはり山之内さんの

独特の、重要な考え方がありますが

それが

「トレードができないのではなくて、

~~~~~

資金を守れているということで

~~~~~

トレードができないという相場も楽しんでいけたらと思います。」

~~~~~

ということですね。

トレードができない、のではなく、

それは資金が守れているのだ、

という考え方、これを基軸にしていくと

「狙い済ますトレード」なんかも可能になっていく

ということですね。

それであとは上にパーフェクトオーダーの話なんかも

出ていますが

以前根崎さんの講座でも学んだと思いますが

基本的なところは一緒ですね！

それで山之内さんの場合は

トレンドフォローになりますが

ここで「安全に取れる」ポイントだけ

入っていくということを徹底されてる方ですね。

ちなみに山之内さんは普段はスイングトレードメイン

ではあるのですが

なので本当に数週間、何もしないで「資金を守ってる」

こともあります。

ただその間相場監視は続けてるのですが

ようやく「ここはもう入らない理由が見つからない」

みたいなそういう時だけ、

入るわけですね。

そういう意味で、今回の動画は

大変あなたの収益性強化に役立つと

思いますので

是非 年収6億円トレーダーの原理原則に

沿った考え方を学んでみてくださいね！！

では！

ゆう

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流  
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

追伸・・・それで今回ずばり「座学」になるわけですが

動画や文章でこれらの座学はできますが

是非そこで、フォレックステスターとか

検証ソフトなんかを持っている人は

それで検証されると良いでしょうし、

紙でチャート印刷して戦略を練るのも良いと思います。

一応今回の山之内さんの話ってのは

実は原理原則のダウ理論の話なんだけど

やはり「超重要な基礎」ですから

是非押さえておいてくださいね～

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流  
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

追伸 2 . . . それでちょっとさらに発展？か

分らないですが私はこれ基礎だと思ってるので

追記しますが、

一応今回は動画の中で、トレンドとレンジの初心者用解説

なのですが

以下は中級者の方用の解説ですが、

動画の4分8秒の部分を見てほしいのですが

この山之内さんが青い枠で囲ってるゾーンにて

あなたは「何か見えますか？」



★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流  
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

そう、この形とかはヘッドアンドショルダーですよ。

ヘッドアンドショルダーなんかはチャートパターンで

最も確率が高いパターンと言われてますが

このエントリー方法だと

そのヘッドアンドショルダーのネック（安値）を割れて

それでそのネックの安値がサポートでしたが

それを抜けて、再度レジスタンスに変わって

サポレジ転換してるわけですが

そこで狙うんだ、という話をしていますね？

山之内さんは普段そういうのも見てらっしゃいますが

今回はそこは一応初心者用なので説明省いてますが

ヘッドアンドショルダーだけでも見えるようになってると

全然トレードの楽さが違いますね。

これ、実は基礎のエントリー手法なので

そういうのもパーフェクトオーダーと共に

検証していくわけです。

それで検証は比較的ボラがあるポンドが検証しやすいと

思いますので、

特にポンド円だと極めて大きなダウ理論の

10年20年の流れだと下落トレンドが継続してますから

売りで検証すると良いですが、

そのように検証されると良いでしょう～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流  
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、今日は

**「誰にでも天職ってのがあるのだ」**

っていう話を書きたい、と思いました。

というのは、私は考えるのですが

やはり「検証が超大事です」とか言っても・・・

やっぱりそれをなんとなくやれない人も多いけど

一方それをすぐにやる読者も結構いるんです。

それでこの差は何かっていうと、それは

もう「合ってるか合っていないか」だけの話だと

思うわけです。

人間の優劣ではなく、

「合ってるか合っていないか問題」ってのが

世の中には沢山あって、

そこで自分に合ってるもの、を選択して

学んでるのがこれから生き残るためにとても大事だ、

と私は考えているのですね。

ちなみに・・・これは私自身の経験でこの何十年間

分かってきたことなんだけど、

結局

「自分の天職に沿ったことをしたら、

なんとかうまくいく」

ものなんだろうと思います。

逆に自分に合っていないことでどんなにがんばっても・・・

やはりたかが知れてるところはあるんですね。

それで私のメルマガではFXとか株とかネットビジネスとか

あとは世界金融とか経済とか政治思想とか扱ってるのですが

それは単純に私がそっちの分野が好きだから、であります。

逆を言うと無理してFXとか株とかネットビジネスとか

金融とか経済を学ぶってのも違うのかな、とも思うわけです。

どうしても 人には合ってる合っていないってのがあから。

ちなみに私のメルマガを長く見てる人はどっちかというと

そういうのに興味強い人たちだから 合ってるんでしょうが

ただ私も日々色々勉強してそれをメルマガに落とし込むけど

そうなるやはり文章はかなりの量になります

じゃあそこで学んだことを世間一般の人に話したとする・・・

すると「会話で浮く」と思うんですね、特に会社員の場合は。

こういう問題が発生します。

例えば「今トランプ大統領はレポ市場を使って実質のQE4を

始めたのだ」と主張したところで



それは「権威あるマスコミたち」は言っていないから

その意味を多く的人是理解してくれない、と思います。

けど、いつものことなんだけど、そうやって事前に本質が

分かってしまう人ってのは、事前に対策とかをしていて

負けないようにしてるけど

いずれそれが起こって大衆の多くの馬鹿にしていた人が

どんどん大損したり借金まみれになっていくのを

時系列で見ることになるんです。

例えば昔から「在韓米軍撤退議論になる」って

まるで呪文のように書いてるけど

最近・・・ネット上で「在韓米軍」っていう単語、

増えましたよね？

こういうのも事前に分かってしまうと

色々それはそれで孤独感はあるけど

ようやくその時になって人々はちよつとは分かってくれる

みたいな感じだ。

たぶん、私の読者さんはこれは等しく、

「世間の人に話しても会話で浮くな～」みたいなちよつとした

孤独感はあると思います。

ただ成功している投資家や起業家だとこの話通じるんだけど。

まあそれでその分野が好きだったり興味がすごいあったら

それを突き詰めて他の人が分からないことも事前に

ある程度の確率で分かってしまうわけですが

私のメルマガではFXや株やネットビジネスや

自分で独立することか政治思想とか書いてるけど

主にそういう関心の高い層が見てくれるわけです。

まあなのでそっち分野に適性がある人が多いのだろう、とは

思います。

ただこれ重要なことで「ずっと成果が上がらないのに

それをやり続ける意味」はあるかどうかって言う話でもあって

というのはやはり人間には個性があって

「天職」ってのが存在するんですね。

「たまたま」投資とかビジネスみたいな自由に考えることが

好きな人はその分野で稼いでるってだけなんです。

この辺は適性としかいいようがない。

逆に例えば投資やネットビジネスはいまいちです、みたいな

人でも

タクシー運転手になったらすさまじい才能を発揮することも

あるだろうし、

また比較的規制が強いような ルールががちがちに縛られてる

業界では強い可能性もある、んですね。

これも私には個性があるように

あなたにも個性があるから

それはもうその人次第であって、個性なんです。

それで私自身の経験ですけども

私の場合もう10個以上は、色々な職業を

自立する前に経験してるんですね。

それで・・・私の簡単なそれらの職歴の例なのですが

最初、初めて社会に出て仕事したのが「マクドナルド」でした。

ちなみに「マクドナルド」ってのは働いてる人は

クルーっていうんだけど、

私がいたところってのは

最初「トレーニー＝研修生」から始まり、

それで徐々に CランクとかBランクとかAランクみたいに

時給が上がっていくシステムでした。

それで当時私は「ダブチプリーズ」とかよくカウンターで

言っていたんだけど

声だけはめっちゃ大きかったため、

集客力はあったのでカウンター業務を任されていた。

が、私の場合問題があり

「2年間ずっと研修生のトレーニー」だったんですよ。

要するに「相当できない労働者」であったわけです。

これは理由は当時から分かっていたんだけど

マクドナルドの場合は「全てをマニュアル化」していて

これが大企業というものだけど

もう「いついつに清掃をして、どのようにポテトを入れて

どのようにハンバーガーを作るか」みたいのが

細かくマニュアル化、均一化、されているわけですね。

ある意味 機械のロボットのような動きを求められる  
のです。

が、私の場合、これが全然だめで、

やっぱりそれらのマニュアル見ていると

「こっちのほうが合理的じゃない」とか考えてしまって

それをちょっとやってみてしまうのですが

これはやっぱりダメなんですね。

「完全に会社の決めたことに従えないと

ダメ＝昇給しない」んです。

だから私が当時社会に初めて出たときってのは

マクドナルドであったけど



その時私の扱い＝ マクドナルドの中でもっとも

仕事ができないクルー

であったわけですよ。

だから普通はトレーニー給与ってのがあって

研修生時給なんだけど時給800円だったんだけど

それが普通は2ヶ月くらいで850円くらいの時給にあがる

んだけど、

私の場合、「2年間時給800円」だったわけです。

これは私以外いませんでした。

みんなすぐトレーニーから脱出するのに

私はずっと万年・研修生。

もうここで私は自覚していて19歳くらいだったけど

「ああ、おれは「社会不適合者」であって

これはもう俺は就職とかしてもまずやっていけないだろう」

なんてのは分かっていたわけですね。

大企業に就職したらどういう問題が出て、

自分がどういうところに悩むか、みたいのも

全部分かってしまった、ってのもありまして

結局私は就職活動もしなかったんだけど。

それで私はその後色々アルバイトとか派遣社員とか

契約社員とか色々な形態で仕事をやるんですが

やはりそこで

「自分が向いている職業、向いていない職業」

があるってのは10個以上は色々やってわかったわけです。

色々マニュアル化して自分で考える余地が残されていない

そういう仕事はどうも私はパフォーマンスを発揮できない

ということは分かってきたわけです。

それで途中で分かってきたのがいわゆる

「自分で考える仕事」ってのがあってそれが営業分野なんだけど

営業ってのは投資にも近いんだけど

「自分でかなり自由に考えて仕掛けられる分野」だったんです。

結構色々営業トークや手法をアレンジして

それで検証、テストして、営業契約比率（生産性といわれる）

を上げていける職業が営業でして

これが歩合だったりするから「割」がいいんですね。

IT系の営業とか、あとは技術職も色々やったんだけど

どうも私にあってる仕事は比較的自由に考えて

それで働ける職場なんだろうというのは20代のころ

気づいたんです。

ちなみに技術系はI T系の会社をいくらか転々としたけど

これも結構私は合ってると思っていただけ

当時ネットワーク技術を学んでそれを顧客に教える仕事を

していました。

I T系の職場は自由だったので、

働いてる人はオタク系の人も多いし、

あとは野心が多い、今でいうDQNと言われる

ギャル男みたいな人も多かった。

(ここは働いて知った意外なところ。)

当時I T I T と連呼されていた時代で

「スキルつけて成り上がるぞ」みたいな 渋谷のチャラ男みたいな

人が結構職場にいたのが意外だった。

それで私もどっちかというそんな感じだったんだけど

みんなその職場なんかはオタクの人とそういうDQNの人が

融合して仲良くしてる職場で

色々な知識交換をしていたんですね。

T C P ・ I P プロトコルの構造とかをみんなで

意見交換しながら勉強したりしていた。

それはとても面白かった。

単純にみんな技術のことが好きで、面白い人たちが多くて

P C オタクの人とかほんとすごくて

敬意を持って、色々学ばせてもらった。

みんな素晴らしい人たちであった。

それで色々職場を私は転々としたのですが

そこでどうも分かっていたのが

「技術とか学んだり、あとは自由に考える職が自分に合ってる」

となんとなく気づいて

結構営業系の仕事も時給が

がんばれば歩合がついて高かったから

それらによく応募して入っていたんですね。

ちなみに一番簡単なのは 今でいうブラック会社で

このブラック会社ってのは離職率がハンパないから

毎日求人のFROM A とか ANで募集していたんです。

けど時給は良いんですね。

それでそんなところばかりで働いていたわけです。

それで私の場合マクドナルドで「全従業員でもっとも

劣等従業員」であったわけですが

ここで「自分に合ってる職であったろう営業」に

なったわけですが

これはブラック会社ではあったけどそれでも

すごい営業に関しては自由が許されていたんですね。

どんな営業手法でもまあ法律の範囲内なら良いわけで

色々試したんですね。



以前も書いたけど 元気に話す営業マンは無視されるから

あえて死にそうな声で営業してみたり、とかやってみました。

あとはラップみたいに話し見たり、とか

まあ自由です。

みな笑っていて、顧客もラップみたいに営業トークをするやつが

やってきたら「変なやつがやってきたぞ」ということで

笑って話を聞いてくれたりした。

まあ面白かった。

それで私の場合、マクドナルドで最悪の仕事できない

マニュアル通りに動くのが苦手な人であったけど

自分で自由に考えられる営業分野では・・・という

これはすさまじい生産性であったわけです。

社内全国で生産性が1番になっていて

孫正義さんに表彰されて孫さんにフェラーリもらった当時1番だった人が

いたんだけど

その人も超えたりしたんです。

これはすごいことですよね。

私はマクドナルドではまったく評価されず、

「どの後から入ってくる高校生クルーにも時給で抜かされる

馬鹿にされていた存在」であったわけです。

ただそこでマクドナルドが当時フランチャイズで

売り上げ不振でつぶれて結局他の仕事探したんだけど

それで色々な職を試して

「職を変えただけで」

「自分に合う仕事」って見つかってそこでは

一気に評価はされて、どんどん給与もすごいことになった。

普通に月間100万円以上はもらっていたこともある。

(手取りは税金で少なくなるけど)

もし私がマクドナルドにずっといたとしたら

「できない人のまま」であったのだけど

いわゆる「天職に近いもの」を見つけたから、

そこで一気に得る収入は上がったわけですね。

ちなみに後に、そのときに貯金したお金が

自立するための投資やビジネスの原資となってます。

ちなみに「天職」に出会う前は、というと

結構 健康保険や住民税が払えなくて役所に差し押さえされたり

大変だったんですが

(これは死ぬかと思いました)

そこで営業職で稼げるようになってなんとか

キャッシュは相当増えて、なんとかになったわけです。

天職、に近いものに出会わなければ、

すなわち憲法22条の話を良く書くけど

「職業選択の自由」を行使しなければ、

ずっとマクドナルドで働いてたら・・・

やはり私は相当やばかっただろうと今考えると思います。

だからといって私はマクドナルドをディスるわけではなく

マクドナルドはなんだかんだすごい美味しいですし、

何よりも毒殺などから逃れるために

特に要人たちにとっては安全であり、

だからヨーレンバフェットだとかビルゲイツ、

およびトランプ大統領は

マクドナルドを愛するけど、

それはやっぱりこの「徹底したマニュアル化」があるからだ

とも思いますので

それはマクドナルドのビジネスモデル上必須であり

それは単純に私の個性が合わなかっただけ、とも思ってます。

私はマクドナルドはやはりこれから

人類が貧困化する中でカロリー供給する重要な役割を担うだろう

と思っている。

が、私の場合は従業員としては不適合だったわけですね。

ただこれが営業分野だと本当に 契約マシーンとか言われたんだけど

すごい力を発揮したのは事実だったんです。

マクドナルドでは劣等社員だったのに、

営業職だとすごい生産性になったわけで。

それで私はこういう経験を色々して10個以上

色々な仕事をしたんだけど

そこでようやく「どうも人間には向いてるものと

向いていないものがあるらしい」

ってことを知ったわけですね。

これは副島先生が以前「天職 BERUF」だったかに

ついて書いていたのだけど

それで覚えてるのだけどやはり人間には

天職ってあるんです。

ちなみに私はマクドナルドのマニュアル化通り100%動くことが

不得意であったけど

けど中には「マニュアル通りに動くことが極めて得意な人」

もいるんですね。

これは優劣というよりは

どうもその人の個性です。



その人の性格、嗜好、生まれ、育ち、思考力、

性質、親の性格、友達の影響・・・

など色々要素があつて個性って形成されてるはずですが

その個性に合ってる仕事をしていれば

幸せになりやすいし、

そうじゃない場合 悩む人生となってしまう。

そういう意味で 憲法 22 条の職業選択の自由って

人間の幸福にとっては極めて重要だ、ということです。

だからこれ重要なことで

例えば「FXや株やネットビジネスでいまいち

成果があがらない、ずっとやっても成果が上がらない」

と言う場合、

それはやはり「天職」を考えたほうが良いのだろうという

ことであります。

成功するまで諦めずやるのも大事だけど

これは オリンピック選手の為末さんも言うけど

やはり人間には 合ってるものと、合っていないものは

存在してるのは事実です。

例えば私はトイレ清掃とかが好きか？という

疑問です。

なんとなく楽しめない。

けど中には「トイレをピカピカにすることに喜びを見出す人」

ってのがいて

こういう読者もいて、それはその人の天賦の才ですが

ここでじゃあそういう人は

「圧倒的に差別化されたトイレ事業者」

を運営すれば

ビジネスで成功する。

最近は機械化もうまく使えばさらに「トイレをピカピカ」にできて

彼は幸せだ。

が、私なんかはその楽しさは分からないんです。

これはもうその人にトイレ清掃業者としての

適性があるとしかいいえない。

あとは生まれつき、もうずっと喧嘩が強い人

ってのがいて

そういう人はやはり格闘家があってるわけですね。

私はボクシングをやっていたこともあるけど

そこで分かったことがあって

やはりスポーツなんかだと、もう幼少期から

やってきた人にはかなわないわけです。

私は5年間ボクシングやってきたけど

それもやはり 「これはどうしても天賦の才だ」

みたいな人はいて、

当時世界チャンピオンになるという人がジムにいて

マスボクシングとかスパーとかするんだけど

そこでは「圧倒的な差」があるのを感じたわけです。

パンチの反応スピード、目のよさ、筋肉の柔軟性、

基礎力の強さ（例えば右ストレート出したときに

普通の人にはバランスが崩れるけど、そういう人は

各種筋肉のバランスが整えられてるためバランスが

まったく崩れない)

あとは同筋肉量で発揮できるパワーってのがあって

これも個性なんですけど

どうも分かったのは

「この世界ではトップ付近になるのは無理だ」っていうことでした。

すごい人がいるんですよ。

私は腕力とあとは走るのは速かったけど

どうもそれだけではダメで

元からボクサーになるような資質で生まれてきてる人には

かなわないわけですね。

努力である程度は埋められるんだけど、

けどもそこで埋められる程度、ってのも分かってますから

となるところでは それこそ世界チャンピオンとか

自分は無理だな、と分かったわけです。

また私は当時は喘息とか鼻炎に悩んでましたが

これももうダメですよ。

マウスピースすると口で息ができないから

鼻炎で鼻詰まってる人はすごい苦しいんです・・・笑

私はだから色々やって自分の適性は分かってるんですが

そこで「自分の天職」みたいなことをやったほうが

人間は幸せになるんだってことです。

ちなみに文章を書くってのは私はそれに近いものだろうとも

思っていて、

私は中学生のころとかよくエッセイ書いて表彰されていた

んです。

あとは高校生のころは私が扱ったエッセイが「命」に関する

ものだったけど

そこで白血病の女の子と私たち現代人の生き方について

書きまくったけど



これがよくて早稲田の高校の現代文の先生がそれを相当評価してくれて

私を書いた文章が その先生が講師してる大学の教科書として

講義で扱われたってのもありました。

だから私は自分で考えるってのが向いてるほうだとは

思うのですが

たぶん私の読者も、私と同じ性質だからその傾向があるはず。

だからそういう職業に就いたほうが、

そういうところで天職を見つけたほうが幸せになりやすい

ってことですよね。

あとは上の山之内さんなんかは言葉見るとどう見ても

トレーダーになるために生まれた人ではあって

ああやって物を捉える能力はやはり天賦の才もあるかも

しれない。

素直になりましょうとか良く言うけど

素直になれるかどうかってのもたぶんその人の

脳みその性質であり個性です。

だから世の中には色々な職業があるんですが

その中で投資家とかトレーダーとか、起業家とかあるんですが

これはあくまで沢山あるうちのどれかに過ぎないんですね。

私がそっちの話が好きだから天職に近いだろうから

書いてるだけであって。

それでこれが重要なのですが

「天職はどう見つけるか？」ですが

まず大前提として

「ある程度取り組んでるものを本気で

数ヶ月はやってみる」のは大事ですが

そこで結果が出そうなもの、出なそうなものって

ありますけども

そういうのをやはりある程度の数は挑戦してみる

んですね。

それでその中で「稼ぎやすい」ものが出てきます。

となるとそれはあなたの天職に近い可能性が高い。

あなたの天職であれば

「他の人は結構苦勞してるけど意外に自分は稼げる」

みたいなことが起こるんです。

これは発見したとき、

生んでくれた親が仮に

素晴らしい人であっても、どうしようもない人であっても

感謝しないとイケない。

それで重要なのが

**「稼げればどんな職業でも良い」** ということです。

~~~~~

(その国の規制法律の範囲内にて)

これは下線を引いてますが

それくらい大事です。

例えば

「稼げてるのであれば何でも良い」とか

「稼げる職業であれば何でも良い」とか

言いますが、

これは比較的 軽蔑される考え方ではないでしょうか？

けどそれは「市場を分かっていないだけ」だ。

というのはやはり重要な考え方がある

「天職は自分が選ぶものではなく

市場が選ぶもの」

なんですね。

この考え方を私は持っている、

その市場があったとして

例えばマクドナルドの従業員市場があったとして

そこでそれに合ってる人は どんどん出世するし、

逆に合っていない人は ずっと研修時給なわけで

冷酷にその市場が適性人材を 市場の原理で

あぶりだすのです。

市場が結局その 市場法則で

「この人は天職だからお金を上げよう」みたいな感じで

判断するわけで

私たち人間はその「適性」とか「天職（に近いもの）」

を見つけようと動くことくらいしかできなくて

それで自分がそこに合致したら、

その分野で働くっていう感じです。

一つの条件としては

「好きになって面白いと思えるか」でしょう。

例えば

チャートの色々な相関が起こる市場を「面白い！」と思うのか

「なんかめんどくさそう」と思うか、で全然変わってくる。

この辺の感じ方は個性です。

面白いと思う人は適性がある、たぶん。

それでちゃんとお金がついてくるんですね。

だから「稼げれば（法律の範囲内ならば）何でもよい」ってのは

軽蔑される考え方だけど

これは逆を言うと 「神の法則に支配される市場を重視する考え方」

であって

結局私たち人間の力では

「自分に合った仕事を自分の選択だけで選ぶことはできない」

のかもしれませんが。

最終的には「市場」が決める。

「市場」が「あなたは適しているからお金をあげましょう」

となるのか、

もしくは「市場」が

「あなたはこの市場は合っていないからお金をあげません」

となるか、（市場からの退出・失業）

これはもう市場が決めてるんです。

だから 自分は? というと

「自分があつてる市場を探すしかない」

んですね。

それでこれが重要なところで

憲法 22 条の職業選択の自由 っていうのは

そのためにある。

自分に向いていない職種で一生がんばるっていうのは

不幸そのものであつて、

一方、自分に合ってる職種でがんばるのは

やっぱり「楽しい」「面白い」という感覚が出てきて

儲かるものなので

人生は豊かになるわけです。

例えば私はあまり目立つのが好きじゃないです。

昔シンガーをしていたころ、歌唱力はすごかったので
(これは天性があったと思う)

私は日本語だけじゃなくて英語と韓国語でも歌えるから

声が3オクターブとか出たからすごい声が出るんで

音程もリズムにあわせてビブラート調整とかできるから

結構有名になったんです。

が、嫌だったのが聴衆の人がすごい盛り上がってくれることで

道歩いていたらステージみた女性とかが

すごかった、感動しました、みたいな声かけてくれたり

したんです。

普通はかわいい、セクシーな女の子とが言い寄ってきたら

これがうれしいと感じるけど

私はそこで「監視されてる感じ」が嫌だったんですよね。

これは重要なことで、私は相手の女性のこと知らなかったのに

相手は自分のことを良く知っていたりするとこれはこれで

なんか 不気味なところはあるわけです。

だからどう見ても 向いてなかったわけです。

逆にこういうのをうれしいと思う人は向いているんだろう。

目立つのが好きな芸能人はすごい、と思う。

プライバシーないわけですから。

有名人が路上喫煙でもしてポイ捨てでもしたら

ツイッターで騒がれる時代でしょうが

このプライバシーない問題ってのは有名人の本当に大きな問題なのかも

しれない。

それでそんな有名にも、人気者にもなりたくない、

それよりのんびり無名で誰にも知られていない状態で

海の前で暮らしたいみたいに思う人は

結構多いと思うんだけど

じゃあそんな人が ユーチューバーで有名人になろう、

みたいところで努力しても続かないですよ。

やっぱりあれは目立ちたいみたいところが強い

脳の傾向がある人じゃないと

続かない。

けど、今多くの人が「ユーチューバーになって稼ぐぞ」

とやっけていてがんばってるわけですが

それは目立ちたいとか人気者になりたいみたいな

適性があればよいけどなければ

きついですよね。

それでこの天職ってのは色々な要素で決まるもので

例えば野球選手でイチローレベルの技術を追求できる人であっても

そこで監督に何か言われて監督にぶち切れる人は

たぶん野球選手は向いていないんでしょう。

だから色々な要素で天職は決定される、みたいです。

それで、こればかりはもう「市場が天職を決める」としか

いえなくて

それで「自分にとって天職と市場が判断したら

お金をもたらしてくれるし」

逆に

「自分にとって天職ではないと市場が判断したら

その人はその市場から退出されるか、大したお金もらえないか、

もしくはお金をもらっても何かしら悩み続ける」

わけです。

(お金をもらえてる場合は、自分の脳や肉体の適合性は

あるんだけど、何かしら市場の性質に

自分の性格が合っていないケース。)

だから結構大事なのは

「色々やってみて自分に合うものを探す」ってことなのかな～

と私は思います。

結構色々やると、自分が無理しないレベルで

ちゃんと収益もたらして、面白く感じられるものって

沢山あるわけですね。

それらがきつとあなたの天職に近い。

それがFXや株などの投資ならそれがあなたの天職だろうし

逆に検証とか政治経済を学ぶのがストレス感じるなら

他の分野が天職である可能性もあるわけで

それはもう個性です。

だから、

「人生でなるべく成功といわれる状態になりたいのであれば

色々やってみて 自分がどの分野で適性があるか

知る」

ってのは大事ですね。

これはもう合ってるかどうかってのは

自分じゃなくて最終的には市場が決めますからね、全て。

私の場合は単純に結構この数十年

「市場に合わせようとした」だけでもあります。

だから、そういう意味では私は最近良く言われてる

「好きなことをしよう」とか

「好きなことをしていれば稼げる時代だ」

と言う言葉があるけど

これは私は一部は正しいだろうけど

一部は疑問も感じていて

それはたぶん 市場の神の法則を軽く考えてる節もある

かもしれないとも私は考えるわけです。

というのは 天職を決めるのは自分じゃなくて

かなりの部分が市場だから。

だから「自分が稼ぎやすい市場で稼ぐ」

ってのはまさにそれが天職である市場であるから

そのような考え方のほうがなんだかんだ人生は

うまく行く可能性は上がる。

例えば、

人に教えるときに、「なんでこれすぐ分からないの」

とイライラしてしまう人が

オンラインサロンをしてはいけないのであります。

そういう人は自分のペースで学べて
研究を進められる分野のほうが
良い。

あとその人が仮に好きの反対で嫌いな職業が

あったとして

例えばその人はそうですね、水商売のホストを馬鹿にしてる人

だとする。そういう人多いですね。

が、彼の場合、それでもホストになったらすごい

才能を発揮してしまう可能性はあって

そうなるとどんなに自分が好きじゃなくても彼の適性は

天職はホストであって

それはホスト業界のお客さんの女性なりが

お金を落とす市場が 彼の天職を決めたということです。

あくまでも、天職は市場が決めるのが正しいと

私は現状、思います。

だから法律の範囲内であればと制限は近代国家ではつきますが

「稼げるなら何でも良い」というその考え方は

そのまま市場に自分をぶつけて天職を見つけようという

姿であるから

これは馬鹿にされてはいけない考え方だ、と私は思うわけです。

例えば、あなたがどんなに転売や～を馬鹿にしているても

転売で利益が簡単に他の人より出せてしまうなら

天職は転売屋・アービトラージの商売人となっていくわけです。

それで私が今号でこれを書こうと思ったのが

その「自分の天職をわかってそこでがんばってること」

ってのがこれから、仮に世界が数年後にQ E 4に入ってしまった後、

その天職が、

その時の事実上の本当の彼の社会保障になるから、ですよ。

天職であれば大変であってもなんとか稼いでるだろうし

やっぱり楽しいと思えるわけでした。

だから、多くの人は職業としては1個とか2個の職業で

人生を終える傾向ですが

これはどうももったいないということです。

200個、300個ある職業の中で一発目、二発目から

天職にあたる確率は低いからです。

だから「色々やってみて自分に合いそうなものを探す」

ってのは大事ですね。

基準として、合ってるものだと市場は利益を比較的

簡単にもたらしてくれるので

やはりその辺のお金の話がキレイゴトではなく大事になります。

ということで世の中には

私にもあなたにもそれぞれの個性であってるもの

ってのが存在してますから、

それを考えるのがこれからの時代、大事になってきますね。

では！

追伸・・・それで最初だけはどんな市場でも初心者から

開始するから そこまで

稼げないものですが

ただそこで最初の判断として重要になるのが

「その市場で収益あげるために努力することを

楽しいと思えるか？楽しいと、自己洗脳できるか？」

だと思います。

ここでそう思えるならば、おそらく市場適性がある

可能性が高い。

だからその分野で努力できるかどうか、ってのも

おそらく天職かどうかの話です。

だから好きであるかどうかってのも一部正しいと書いたのは

そういうことで

それは天職であるかどうかの一つの判断基準としては

大事かもしれませんね。

ただもっとも大事なのは天職を見つけていくことでしょう。

それで天職を見つけるためにまず最初3ヶ月～4ヶ月は

本気でやってみて、それを繰り返して

徐々に自身の天職を見極めていくのは

大事でしょう。

それでは！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■新しい無料動画です！

【年収6億円】山之内流
トレンドとレンジの見分け方

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=89>

【無料動画】1年で6億4千万円を築き上げた
FXトレーダーから学ぶ！

【動画】年収6億のマインドセットとは？

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

<動画> 【年収6億のFXトレーダーが「ろうそく足」を語る！】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=86>

<動画> 【FX で年 6 億円を稼ぐ
山之内流 時間軸の法則とは! ?】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=170>

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆